

## 第4次

# 胎内市男女共同参画プラン21

令和7年度 事業進行管理シート

胎内市 総務課



(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	I	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標：	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり	
施策の方向：	(1)	家庭生活・地域・職場における男女平等の意識改革	
具体的施策：	男女共同参画の理解を深めるために、市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー・各会議の場等を活用して「男女共同参画プラン 21」や「男女共同参画週間」の周知を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
①	「家庭において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	26.4%	増加
②	「地域において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	22.9%	増加
③	「職場において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	21.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・ホームページ・パネル展・講演会等を活用し、「男女共同参画プラン 21」や「男女共同参画週間」の周知を行う。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	I	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標：	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり	
施策の方向：	(1)	家庭生活・地域・職場における男女平等の意識改革	
具体的施策：	男女共同参画社会の実現に向けて、圏域内の自治体と連携（定住自立圏事業）して、市民や企業向けの講演会や研修会の充実に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
①	「家庭において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	26.4%	増加
②	「地域において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	22.9%	増加
③	「職場において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	21.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
圏域内の自治体と連携し、市民・企業向けの講演会や研修会を実施して充実を図る。		市・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入		
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度	

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	生涯学習課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	I	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり
重点目標:	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり
施策の方向:	(1)	家庭生活・地域・職場における男女平等の意識改革
具体的施策:	男女共同参画週間に関連図書の紹介や展示を行います。	

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
①	「家庭において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	26.4%	増加
②	「地域において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	22.9%	増加
③	「職場において男女の地位は平等になっている」と回答した市民の割合	21.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
男女共同参画週間に関連図書の紹介や展示を実施する。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	生涯学習課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標：	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり	
施策の方向：	(2)	あらゆる分野における固定的性別役割分担意識の解消・社会的慣習の見直しに向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	固定的な性別役割分担意識の解消を目的とした、市報・ホームページの作成やパネル展・講演会・セミナー開催の充実を図り、ジェンダー平等の実現を進めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
④	「男性は仕事、女性は家庭」というような固定的役割分担意識について解消していった方が良いと思う市民の割合	80.1%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・ホームページ作成、パネル展、講演会・セミナーを活用し、固定的な性別役割分担意識の解消およびジェンダー平等の実現を図る。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標：	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり	
施策の方向：	(2)	あらゆる分野における固定的性別役割分担意識の解消・社会的慣習の見直しに向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	固定的な性別役割分担意識による社会通念や慣習の見直しを促進するため、市民や事業所、民間団体などへの啓発活動を推進します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
④	「男性は仕事、女性は家庭」というような固定的役割分担意識について解消していった方が良いと思う市民の割合	80.1%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
啓発活動を推進し、固定的な性別役割分担意識による社会通念や慣習の見直しを促進する。		市民・事業所・民間団体

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標:	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり	
施策の方向:	(3)	性的マイノリティ (LGBTQ) に対する理解の促進	
具体的施策:	性の多様性や性的マイノリティ (LGBTQ) への理解促進のため、市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー・各会議の場を活用して、意識啓発を図ります。また、胎内市のパートナーシップ制度をはじめ、性的少数者に関する情報発信に努めます。		

番号	指標	R5年度 (基準)	R11年度 (目標)
⑤	性的マイノリティ (LGBTQ) について「内容を知っている」と回答した市民の割合	32.9%	増加
⑥	いじめ防止プログラム等で性的マイノリティ (LGBTQ) に関する事項を取り上げた学校数	-	9/9校

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー・各会議の場を活用し、性の多様性や性的マイノリティ (LGBTQ) への理解促進のための意識啓発を図り、パートナーシップ制度などの情報発信に努める。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	I	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標:	1	男女一人ひとりを尊重する意識づくり	
施策の方向:	(3)	性的マイノリティ (LGBTQ) に対する理解の促進	
具体的施策:	いじめ防止プログラム等を通じて、小・中学生に性的マイノリティ (LGBTQ) に対する偏見や差別が生じない教育に努めます。		

番号	指標	R5年度 (基準)	R11年度 (目標)
⑤	性的マイノリティ (LGBTQ) について「内容を知っている」と回答した市民の割合	32.9%	増加
⑥	いじめ防止プログラム等で性的マイノリティ (LGBTQ) に関する事項を取り上げた学校数	-	9/9校

【事業名・内容】

事業名	いじめ防止プログラムの実施	事業の対象
いじめ防止プログラム等で性的マイノリティ (LGBTQ) に関する事項を授業等で取り上げる。		児童・生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標:	2	男女平等を推進する教育・学習の充実	
施策の方向:	(1)	保育園(こども園)・学校における男女平等の推進	
具体的施策:	保育園(こども園)において、園児一人一人が安心して自己発揮できる環境作りに努め、日々の教育・保育を通して、固定的役割分担意識にとらわれない保育を実施します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑦	保育園(こども園)や学校の場において、男女の地位が「平等になっている」と回答した市民の割合	53.3%	増加
⑧	学校生活において、男女の地位が「平等になっている」と回答した生徒の割合	58.0%	増加

【事業名・内容】

事業名	保育士及び幼稚園教諭の研修参加	事業の対象
保育士に対して、男女共同参画事業に関する研修会への参加を促し、男女平等教育の必要性や理解を求める機会を提供する。		保育士及び幼稚園教諭

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標:	2	男女平等を推進する教育・学習の充実	
施策の方向:	(1)	保育園(こども園)・学校における男女平等の推進	
具体的施策:	小・中学校において、学校行事や特別活動などの教育活動全般を通じて、性別に関係なく互いに協力することや、固定的な役割分担にとられないことが大切だと思えるような教育を実施します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑦	保育園(こども園)や学校の場において、男女の地位が「平等になっている」と回答した市民の割合	53.3%	増加
⑧	学校生活において、男女の地位が「平等になっている」と回答した生徒の割合	58.0%	増加

【事業名・内容】

事業名	固定的役割分担意識にとられない体感活動の実施	事業の対象
性別による固定的役割分担意識にとられず、夢や希望をかなえるために自立して生きる力を育む体験活動の機会を設定する。		生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標:	2	男女平等を推進する教育・学習の充実	
施策の方向:	(1)	保育園(こども園)・学校における男女平等の推進	
具体的施策:	小・中学校において、性別に関係なく、自分の夢や目標を追い求めることの大切さを学ぶ教育(キャリア教育等)の充実を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑦	保育園(こども園)や学校の場において、男女の地位が「平等になっている」と回答した市民の割合	53.3%	増加
⑧	学校生活において、男女の地位が「平等になっている」と回答した生徒の割合	58.0%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等意識を育むキャリア教育の推進	事業の対象
性別に関わらず一人一人が自分の夢や目標を主体的に描き、将来を選択できるよう、キャリア教育等を通して多様な生き方や役割について学ぶ教育を、教育課程に位置付けて実施する。		児童・生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	こども支援課
	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標:	2	男女平等を推進する教育・学習の充実	
施策の方向:	(2)	保護者・保育士・教職員等への意識啓発活動の推進	
具体的施策:	保育士・教職員等に対し、職員研修の一環として男女平等の必要性について研修機会を提供します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑨	大人の人から「男(女)だから〇〇しなさい」と「よく言われる」、「ときどき言われる」と回答した生徒の割合	27.1%	減少
⑩	男女共同参画に関する研修会への参加回数(保育士・教職員等)	—	毎年1回以上

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
	職員研修の一環として、男女平等の必要性に関する研修機会を提供する。	保育士・教職員等

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課 学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち	
基本目標:	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり
重点目標:	2	男女平等を推進する教育・学習の充実
施策の方向:	(2)	保護者・保育士・教職員等への意識啓発活動の推進
具体的施策:	保護者に対し、お便り・保護者会・学級懇談会等で男女共同参画についての情報を普及します。	

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑨	大人の人から「男(女)だから〇〇しなさい」と「よく言われる」、「ときどき言われる」と回答した生徒の割合	27.1%	減少
⑩	男女共同参画に関する研修会への参加回数(保育士・教職員等)	—	毎年1回以上

【事業名・内容】

事業名	保育園・こども園における保護者会・学級懇談会	事業の対象
子どもたちが性別にとわられない考え方を育み、男女共同参画社会を実現していくために、最も身近な存在である保護者を対象として、保護者会や学級懇談会を実施し、男女平等に関する情報提供を行い、普及を図る。		保護者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課
	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標：	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり	
重点目標：	2	男女平等を推進する教育・学習の充実	
施策の方向：	(2)	保護者・保育士・教職員等への意識啓発活動の推進	
具体的施策：	保護者に対し、お便り・保護者会・学級懇談会等で男女共同参画についての情報を普及します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑨	大人の人から「男(女)だから〇〇しなさい」と「よく言われる」、「ときどき言われる」と回答した生徒の割合	27.1%	減少
⑩	男女共同参画に関する研修会への参加回数(保育士・教職員等)	—	毎年1回以上

【事業名・内容】

事業名	適材適所による人的管理と男女共同参画の啓発	事業の対象
	<ul style="list-style-type: none"> <li>性別に関係なく「適材適所」の視点での分掌業務や人的管理が行われるように、校長会や校園長会などで働き掛けを行っていく。</li> <li>男女共同参画に関わる様々な施策や取組に関する情報提供に努める。</li> </ul>	教職員

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいきいきと活躍できるまち	
基本目標：	1	人権を尊重した男女平等を推進する意識づくり
重点目標：	2	男女平等を推進する教育・学習の充実
施策の方向：	(2)	保護者・保育士・教職員等への意識啓発活動の推進
具体的施策：	教職員の校務分掌において、性別による固定的な役割分担とならないように努めます。	

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑨	大人の人から「男(女)だから〇〇しなさい」と「よく言われる」、「ときどき言われる」と回答した生徒の割合	27.1%	減少
⑩	男女共同参画に関する研修会への参加回数(保育士・教職員等)	—	毎年1回以上

【事業名・内容】

事業名	男女共同参画に係る保護者への啓発	事業の対象
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種便りや懇談会の活用、PTA主催の講演会等を実施し、男女共同参画の啓発を行う。</li> <li>「人権に関する中学生アンケート」の分析等を、保護者への啓発に反映させていく。</li> </ul>	保護者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	I	政策・方針決定の場における女性参画	
施策の方向:	(1)	職場・各種団体等の方針決定の場への女性参画の促進	
具体的施策:	研修などを通して女性の参画拡大の重要性について啓発し、政策・方針決定過程への女性の参画を促進します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑪	市職員の管理職に占める女性の割合(課長級)	5.6%	10%以上
⑫	市職員の管理職に占める女性の割合(係長級)	25%	30%以上

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
研修などを通して女性の参画拡大の重要性を啓発し、政策・方針決定過程への女性の参画を促進する。		職員

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	I	政策・方針決定の場における女性参画	
施策の方向:	(1)	職場・各種団体等の方針決定の場への女性参画の促進	
具体的施策:	女性の能力向上に向け、県や女性財団が実施する女性の能力開発、キャリア形成に関するセミナーなどについて情報提供します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑪	市職員の管理職に占める女性の割合(課長級)	5.6%	10%以上
⑫	市職員の管理職に占める女性の割合(係長級)	25%	30%以上

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
県女性財団が実施する女性の能力開発・キャリア形成に関するセミナーなどについて情報提供する。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総合政策課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	I	政策・方針決定の場における女性参画	
施策の方向:	(2)	市の審議会等への女性委員の積極的登用の促進	
具体的施策:	審議会委員等などの選出について見直し、男女比率に配慮した選出に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑬	市所管の各種審議会等における女性委員の登用割合	34.7%	38.0%
⑭	市所管の各種審議会等における女性委員が0人の各種審議会等数	11件	0件

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
審議会委員等の選出を見直し、男女比率に配慮した選出に努める。		職員

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	農林水産課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向:	(1)	女性の起業支援	
具体的施策:	働く女性や働きたい女性、女性起業家の参考となる情報（学習機会や座談会等）を整備して提供します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
⑮	女性農業者を対象とした、研修会や座談会への参加者の合計	43人	52人
⑯	中小企業支援事業及び貸付事業を活用する女性起業家や女性経営者の件数	3人（社）	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
学習機会や座談会等の情報を整備して提供する。		市民・事業所・民間団体

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	農林水産課
	農業委員会事務局

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向:	(1)	女性の起業支援	
具体的施策:	女性農業者を対象とした、研修会や座談会への参加を促し、農業経営等に関する知識習得の場を提供します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑮	女性農業者を対象とした、研修会や座談会への参加者の合計	43人	52人
⑯	中小企業支援事業及び貸付事業を活用する女性起業家や女性経営者の件数	3人(社)	増加

【事業名・内容】

事業名	農村女性政策	事業の対象
女性農業者を対象に、視察研修ツアーや講習会への参加を通し農業経営等に関する知識習得の場や、女性農業者同士のネットワークの形成を図れる機会を提供する。		女性農業者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向:	(1)	女性の起業支援	
具体的施策:	市の中小企業支援事業及び貸付事業等の支援事業の周知に努め、女性が積極的に活用、または対象となることができるよう促します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑮	女性農業者を対象とした、研修会や座談会への参加者の合計	43人	52人
⑯	中小企業支援事業及び貸付事業を活用する女性起業者や女性経営者の件数	3人(社)	増加

【事業名・内容】

事業名	商工業等自営業における女性の起業及び経営支援	事業の対象
市の中小企業支援事業や国・県及び関係機関等の支援事業を周知して活用を促しながら、商工会等と連携して女性の起業に関する実務や創業後の経営に関する支援を行う。		女性経営者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	農林水産課 (農業委員会事務局)
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向:	(2)	女性の社会参画及び経営支援	
具体的施策:	女性の事業・地域等の参画や女性活躍推進に関する情報(研修会や座談会等)を整備して関係課を通して提供します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑰	男女で構成される家族経営協定締結農家数	35戸	維持
⑱	農業委員に占める女性の割合	14.3%	30%

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
研修会や座談会等に関する情報を整備し、関係課を通して提供する。		関係課 (市民・事業所・民間団体)

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字: 事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字: 事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	農林水産課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向:	(2)	女性の社会参画及び経営支援	
具体的施策:	農業体験等での学びを通じて農業に興味を持ってもらえるように努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑰	男女で構成される家族経営協定締結農家数	35戸	維持
⑱	農業委員に占める女性の割合	14.3%	30%

【事業名・内容】

事業名	ふるさと体験学習推進事業	事業の対象
市内小学5年生を対象に農家民泊や様々な体験活動を実施し、農村生活体験の機会を提供する。		小学生

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	農林水産課 商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標：	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向：	(2)	女性の社会参画及び経営支援	
具体的施策：	農林水産業や商工業等家族経営関係者のネットワークの形成を図り地域のリーダーを育てます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑰	男女で構成される家族経営協定締結農家数	35戸	維持
⑱	農業委員に占める女性の割合	14.3%	30%

【事業名・内容】

事業名	認定農業者会	事業の対象
認定農業者自らが経営改善に取り組むとともに、組織の結集力を活かして、農業政策に対する相互研鑽や情報の交換・共有、認定農業者の更なる組織化と組織活動の強化などに取り組む。		農業者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	農林水産課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標：	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向：	(2)	女性の社会参画及び経営支援	
具体的施策：	農林水産業や商工業等家族経営関係者のネットワークの形成を図り地域のリーダーを育てます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑰	男女で構成される家族経営協定締結農家数	35戸	維持
⑱	農業委員に占める女性の割合	14.3%	30%

【事業名・内容】

事業名	女性リーダーの育成	事業の対象
市内企業で構成される胎内市中小企業・小規模企業基本計画検討委員会にて女性経営者を登用し、委員同士のつながりを深めることや市の施策に女性ならではの目線で意見をいただく。		女性経営者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	農林水産課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	2	農林水産業・商工業等自営業における女性参画	
施策の方向:	(2)	女性の社会参画及び経営支援	
具体的施策:	家族経営協定制度の周知により、就農の促進に向けた意識啓発に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑰	男女で構成される家族経営協定締結農家数	35戸	維持
⑱	農業委員に占める女性の割合	14.3%	30%

【事業名・内容】

事業名	家族経営協定	事業の対象
協定締結の推進のため、家族経営や今後経営移譲をしようとする農業者からの相談があった際に制度の周知を行う。また、認定農業者の支部集会及び関係団体等の会合の場で情報提供を行う。		農業者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	3	地域活動・防災活動等における女性参画	
施策の方向:	(1)	地域活動における男女共同参画の促進	
具体的施策:	地域活動における男女共同参画を促進するため、性別にかかわらず一人一人が地域活動に参画する意義や必要性について、市報・パネル展・講演会・セミナー・各会議の場を活用して啓発活動を行います。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑱	自治会長に占める女性の割合	0.7%	4.5%
⑳	小中学校 PTA 会長・副会長に占める女性の割合	44.1%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
地域活動における男女共同参画を促進するため、性別にかかわらず一人一人が地域活動に参画する意義や必要性について、市報・パネル展・講演会・セミナー・各会議の場を活用して啓発活動を行います。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標：	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標：	3	地域活動・防災活動等における女性参画	
施策の方向：	(2)	防災分野における男女共同参画の促進	
具体的施策：	女性消防団員の積極的な採用や加入促進に努め、消防団活動における女性の活躍を促進します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㉑	防災士に占める女性の割合	7.5%	17%
㉒	女性消防団員数	10人	13人

【事業名・内容】

事業名	消防団行事等への女性消防団の参画促進	事業の対象
多様な取り組みにより女性消防団員を確保するとともに、消防団行事において女性消防団員の参画を促進する。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	II	あらゆる分野での女性参画	
重点目標:	3	地域活動・防災活動等における女性参画	
施策の方向:	(2)	防災分野における男女共同参画の促進	
具体的施策:	災害時の避難所運営において、様々なニーズに対応した被災者支援が行われるよう、女性の参画を促進します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㉑	防災士に占める女性の割合	7.5%	17%
㉒	女性消防団員数	10人	13人

【事業名・内容】

事業名	自主防災活動における女性の参画促進	事業の対象
地域の防災活動において、多様な意見等を反映させるため、地域の方針決定過程への女性の参画を促進するとともに、女性防災士の育成を図る。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向：	(1)	男性の家事・育児・介護への参画促進	
具体的施策：	市民や企業に対し、市報・パネル展・講演会・セミナーを通して、男性の家事・育児・介護への参画を促します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
㊸	従業員のワーク・ライフ・バランスについて「あまり取り組んでいない、まったく取り組んでいない」と回答した事業所の割合	39.1%	減少

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・パネル展・講演会・セミナーを通して、男性の家事・育児・介護への参画を促す。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向:	(1)	男性の家事・育児・介護への参画促進	
具体的施策:	市民や企業に対し、市報・パネル展・講演会・セミナーを通して、ワーク・ライフ・バランスに関する啓発を行います。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	従業員のワーク・ライフ・バランスについて「あまり取り組んでいない、まったく取り組んでいない」と回答した事業所の割合	39.1%	減少

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・パネル展・講演会・セミナーを通して、ワーク・ライフ・バランスに関する啓発を行う。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向:	(1)	男性の家事・育児・介護への参画促進	
具体的施策:	夫婦で協力し合い、出産・子育てができるよう、マタニティ教室を実施します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	従業員のワーク・ライフ・バランスについて「あまり取り組んでいない、まったく取り組んでいない」と回答した事業所の割合	39.1%	減少

【事業名・内容】

事業名	マタニティ教室	事業の対象
妊婦とそのパートナーを対象に、妊娠期の過ごし方、出産・育児等に関する講義や、妊婦疑似体験・沐浴体験などの実習、参加者同士のグループワークを取り入れたマタニティ教室を実施し、夫婦が協力し合っ て子育てができるよう支援する。「栄養編」と「沐浴編」の各コースを年4回ずつ実施し、悩みを抱えている妊婦等には丁寧に対応する。		妊婦とその パートナー

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果の データ ※事業担当課が 事後記入	
検証 ※事業担当課が 事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向:	(1)	男性の家事・育児・介護への参画促進	
具体的施策:	小・中学校において、家庭生活における役割分担や家事・育児・介護は、性別に関係なく互いに協力することが重要であることを念頭に置いて授業に努める。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	従業員のワーク・ライフ・バランスについて「あまり取り組んでいない、まったく取り組んでいない」と回答した事業所の割合	39.1%	減少

【事業名・内容】

事業名	男女が協力することのよさを学ぶ教育の推進	事業の対象
家庭科の学習のみならず、日常の授業、学校生活において男女が協力することの大切さを実感できるような授業等を行う。		児童・生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向：	(2)	子育て支援体制の充実と制度の周知	
具体的施策：	保護者の就労状況に合わせた保育ニーズに応じるために、保育利用時間の拡充と周知を行います。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
㊸	保育園等の入園希望者に対し受け入れた割合	100%	100%

【事業名・内容】

事業名	市立保育園事業	事業の対象
保育の必要性に応じた支給認定を受けた児童に対し、保護者の就労状況、家庭環境等に応じた時間帯において保育サービスを提供する		子育て世帯（公立認定こども園及び保育園利用世帯）

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向:	(2)	子育て支援体制の充実と制度の周知	
具体的施策:	保護者の就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため開所時間を超えた保育を実施・周知し、就労世帯等の支援を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	保育園等の入園希望者に対し受け入れた割合	100%	100%

【事業名・内容】

事業名	延長保育事業	事業の対象
保護者の就労形態等により、早朝(7時30分から8時00分)及び短時間認定児(通常時16時まで利用可)が16時以降に保育サービスを受けることが可能となる		子育て世帯(認定こども園及び保育園利用者)

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向：	(2)	子育て支援体制の充実と制度の周知	
具体的施策：	保護者のパート就労や病気等により、家庭において保育を受けることが一時的に困難となる場合や、保護者の育児の負担軽減やリフレッシュのため、乳幼児を保育園等において一時的に保育し、子育て世帯の支援を図ります。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
⑳	保育園等の入園希望者に対し受け入れた割合	100%	100%

【事業名・内容】

事業名	一時預り保育事業	事業の対象
家族の病気、監護、出産、リフレッシュなどのため一時的に家庭における保育ができない場合に保育サービスを利用できる制度		未就園児の居る世帯

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向：	(3)	介護支援体制の充実と制度の周知	
具体的施策：	高齢者が住み慣れた地域でこれからも安心して生活するために、就労支援や介護保険サービス等の充実を図ります。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
㊸	認知症サポーター養成講座受講者の累計数	7,413人	8,850人

【事業名・内容】

事業名	介護保険サービス提供体制の把握・管理	事業の対象
居宅介護、地域密着型サービスおよび施設介護について、受給者数等を把握し、介護保険サービス提供体制の状況を継続的に確認する。		要介護認定者等

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向：	(3)	介護支援体制の充実と制度の周知	
具体的施策：	高齢者の生きがいや心身の健康のため、社会活動へ参加する機会を提供し、介護予防と健康づくりを促進します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
㊸	認知症サポーター養成講座受講者の累計数	7,413人	8,850人

【事業名・内容】

事業名	介護予防・社会参加促進事業	事業の対象
高齢者の介護予防および健康づくりを目的として、社会活動への参加機会を提供する。		高齢者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	1	家庭と仕事等の両立支援の充実	
施策の方向:	(3)	介護支援体制の充実と制度の周知	
具体的施策:	介護に関する理解を深め、介護をしやすい環境をつくるための情報提供や認知症講座などを開催して意識啓発を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	認知症サポーター養成講座受講者の累計数	7,413人	8,850人

【事業名・内容】

事業名	介護保険制度・サービス周知	事業の対象
市報、ホームページ、各種冊子等を活用した介護保険制度やサービス内容に関する情報提供を行うとともに、認知症講座等による理解促進・意識啓発を行う。		要介護認定者やその家族等

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(1)	男女の均等な雇用機会と待遇の確保	
具体的施策:	事業所に対して男女雇用均等法など、労働に関する様々な法制度の周知を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
②⑥	「男女雇用機会均等法」について内容を知っていると回答した人の割合	43.1%	増加
②⑦	「育児・介護休業法」について内容を知っていると回答した人の割合	44.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
男女雇用均等法など、労働に関する各種法制度の周知を図る。		事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(1)	男女の均等な雇用機会と待遇の確保	
具体的施策:	事業所に対して男女雇用均等法など、労働に関する様々な法制度の周知を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
②⑥	「男女雇用機会均等法」について内容を知っていると回答した人の割合	43.1%	増加
②⑦	「育児・介護休業法」について内容を知っていると回答した人の割合	44.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	労働に関する法制度の普及啓発	事業の対象
企業及び事業主に対して、男女雇用機会均等法などの労働に関する法の情報を周知する。		企業及び事業主

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(1)	男女の均等な雇用機会と待遇の確保	
具体的施策:	事業所に対して育児・介護休業制度や長時間労働の見直しなど、法律や指針の周知を図り、働きやすい労働環境の整備に努めるよう啓発します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
②⑥	「男女雇用機会均等法」について内容を知っていると回答した人の割合	43.1%	増加
②⑦	「育児・介護休業法」について内容を知っていると回答した人の割合	44.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
育児・介護休業制度や長時間労働の見直しなど、法律や指針の周知を図り、働きやすい労働環境の整備に努めるよう啓発する。		事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向：	(1)	男女の均等な雇用機会と待遇の確保	
具体的施策：	事業所に対して育児・介護休業制度や長時間労働の見直しなど、法律や指針の周知を図り、働きやすい労働環境の整備に努めるよう啓発します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
②⑥	「男女雇用機会均等法」について内容を知っていると回答した人の割合	43.1%	増加
②⑦	「育児・介護休業法」について内容を知っていると回答した人の割合	44.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	働きやすい労働環境の整備	事業の対象
育児・介護休業制度についての周知や啓発など、働きやすい労働環境の整備に努める。		企業及び事業主

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	Ⅲ	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれた環境づくり	
重点目標：	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向：	(1)	男女の均等な雇用機会と待遇の確保	
具体的施策：	市民からの労働相談について、関係機関と連携して適切な相談機関へ案内します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
②⑥	「男女雇用機会均等法」について内容を知っていると回答した人の割合	43.1%	増加
②⑦	「育児・介護休業法」について内容を知っていると回答した人の割合	44.7%	増加

【事業名・内容】

事業名	労働相談窓口の普及啓発	事業の対象
市民が労働に関する相談ができるよう関係機関と連携し、相談窓口の周知等を行う。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(2)	ハッピー・パートナー企業への登録と仕事と生活の調和の定着促進	
具体的施策:	ワーク・ライフ・バランス実現に向けた理解を深めるために、市報・パネル展・講演会・セミナーを通して啓発活動に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	ハッピー・パートナー企業登録数(累計)	21社	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・パネル展・講演会・セミナーを通して、ワーク・ライフ・バランス実現に向けた理解を深める啓発活動に努める。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(2)	ハッピー・パートナー企業への登録と仕事と生活の調和の定着促進	
具体的施策:	ワーク・ライフ・バランス実現に向けた理解を深めるために、市報・パネル展・講演会・セミナーを通して啓発活動に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	ハッピー・パートナー企業登録数(累計)	21社	増加

【事業名・内容】

事業名	ワーク・ライフ・バランス実現に向けた普及活動	事業の対象
ワーク・ライフ・バランス実現に向け関係機関と連携し、普及活動を行う。		企業

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(2)	ハッピー・パートナー企業への登録と仕事と生活の調和の定着促進	
具体的施策:	新潟県と連携してハッピー・パートナー企業への登録促進を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	ハッピー・パートナー企業登録数(累計)	21社	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
	県と連携して新潟県多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業認定制度(Ni-hul(ニーフル))の登録促進を図る。	事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(3)	女性に対する再就職・能力開発等の支援の推進	
具体的施策:	パンフレット等の配布により再雇用制度やマザーハローワーク等の啓発を図ります。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	25歳から44歳までの女性の就業率(胎内市)	83.7% (R2年度実施)	増加 (R7年度実施予定)

【事業名・内容】

事業名	女性の再就職等の支援	事業の対象
マザーハローワーク等の女性向け支援機関の周知に努める。		女性の求職者

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果の データ ※事業担当課が 事後記入	
検証 ※事業担当課が 事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいきいきと活躍できるまち		
基本目標:	Ⅲ	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれた環境づくり	
重点目標:	2	男女平等な就業環境の整備	
施策の方向:	(3)	女性に対する再就職・能力開発等の支援の推進	
具体的施策:	キャリア形成やチャレンジ意欲の喚起のため、新潟県女性財団や県・市が開催するキャリアアップ研修の情報提供を実施する。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
㊸	25歳から44歳までの女性の就業率(胎内市)	83.7% (R2年度実施)	増加 (R7年度実施予定)

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
新潟県女性財団や県・市が開催するキャリアアップ研修の情報提供を実施する。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果の データ ※事業担当課が 事後記入	
検証 ※事業担当課が 事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標:	1	生涯にわたる生と性に対する正しい知識の普及と心と体の健康支援	
施策の方向:	(1)	生涯を通じた男女の心と体の健康支援	
具体的施策:	特定健康診査の受診勧奨等を効果的に実施し、受診率向上に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑳	特定健康診査受診率	48.0%	55.0%
㉑	自殺死亡率	21.9	減少

【事業名・内容】

事業名	特定健康診査	事業の対象
特定健康診査を実施し、健康増進や生活習慣病予防のために、自ら健康管理を行える人が増加するように支援します。さらに、「こころの健康」に関する質問と相談希望を確認し、こころの健康の普及啓発と、相談希望者の把握の機会とします。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	1	生涯にわたる生と性に対する正しい知識の普及と心と体の健康支援	
施策の方向：	(1)	生涯を通じた男女の心と体の健康支援	
具体的施策：	心の健康の大切さ、自殺予防に関する知識の普及啓発に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
⑳	特定健康診査受診率	48.0%	55.0%
㉑	自殺死亡率	21.9	減少

【事業名・内容】

事業名	特定健康診査・健康づくり推進事業	事業の対象
特定健診実施時に「こころの健康」に関する質問と相談希望を確認し、こころの健康の普及啓発と、相談希望者の把握の機会とします。 こころの健康相談会等を実施し、相談者が悩みを話せたり、必要な支援等につながるような機会を提供します。		市民（特定健診） 市民・市内勤務者 （相談会）

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果の データ ※事業担当課が 事後記入	
検証 ※事業担当課が 事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	1	生涯にわたる生と性に対する正しい知識の普及と心と体の健康支援	
施策の方向：	(2)	性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の普及促進	
具体的施策：	性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の普及・啓発に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③②	「リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて内容まで知っている」と回答した人の割合	3.3%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の普及・啓発に努める。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標:	1	生涯にわたる生と性に対する正しい知識の普及と心と体の健康支援	
施策の方向:	(2)	性と生殖に関する健康と権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)の普及促進	
具体的施策:	女性の心身の状況は、ライフステージごとに大きく変化し、男性とは異なる健康上の問題について、男女が共に高い関心を持ち、正しい認識を深めるため、知識の普及・啓発に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
③②	「リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて内容まで知っている」と回答した人の割合	3.3%	増加

【事業名・内容】

事業名	各種がん検診等健康診査事業等	事業の対象
	「はたちのつどい」において、男女ともにお互いのこころと身体を思いやる気持ちを大切に、これからのライフステージにむけて、健康に気をつけてもらいたい内容のチラシを作成し配布する。子宮頸がん検診、たばこ、飲酒、食事、歯、感染症などその時に啓発したい内容としていく。	市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標:	1	生涯にわたる生と性に対する正しい知識の普及と心と体の健康支援	
施策の方向:	(3)	性に対する正しい知識の啓発活動の推進	
具体的施策:	小・中学校において、生徒の発達段階に応じた性教育（身体の発育・性感染症の予防・避妊方法・性に関する権利と責任・性暴力）を実施します。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③③	性教育（身体の発育・性感染症の予防・避妊方法・性に関する権利と責任・性暴力）の実施校	9/9校	9/9校
③④	情報モラル教育の実施校	9/9校	9/9校

【事業名・内容】

事業名	小・中学校における系統的性教育の推進	事業の対象
学習指導要領に基づく体育及び保健体育の授業を中心に、関係機関等と連携しながら、児童生徒の発達段階に応じた性教育（身体の発育、性感染症の予防、避妊方法、性に関する権利と責任、性暴力）を計画的に実施する。		児童・生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	1	生涯にわたる生と性に対する正しい知識の普及と心と体の健康支援	
施策の方向：	(3)	性に対する正しい知識の啓発活動の推進	
具体的施策：	小・中学校において、性に関する正しい知識を学ばせるとともに、SNS やインターネット上での危険性を認識し、個人情報の保護やプライバシーを守る重要性を理解させ、ネット上での適切な行動ができるよう、情報モラル教育*を実施します。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
③③	性教育(身体の発育・性感染症の予防・避妊方法・性に関する権利と責任・性暴力)の実施校	9/9校	9/9校
③④	情報モラル教育*の実施校	9/9校	9/9校

【事業名・内容】

事業名	小・中学校における性教育・情報モラル教育の推進	事業の対象
発達段階に応じて、性に関する知識や情報モラル、性に関する権利と責任や性暴力の防止について学ぶ教育を、保健体育等の授業を中心に教育課程に位置付け、必要に応じて関係機関と連携して実施する。		児童・生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施(前)に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施(後)に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(1)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	DV（ドメスティック・バイオレンス）をはじめとした配偶者、子どもに対する暴力防止について市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー等において啓発活動を行います。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③⑤	DV 防止法について内容まで知っていると回答した人の割合	38.4%	増加
③⑥	「友人との付き合いを嫌がったり、禁止したりする」等のデートDV行為になりうる7項目の問いで「暴力だと思わない」と回答した生徒の割合が減少した問いの数	7/7項目	7/7項目

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー等を通して、DV（ドメスティック・バイオレンス）をはじめとした配偶者・子どもに対する暴力防止の啓発活動を行う。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(1)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	DV（ドメスティック・バイオレンス）をはじめとした配偶者、子どもに対する暴力防止について市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー等において啓発活動を行います。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③⑤	DV 防止法について内容まで知っていると回答した人の割合	38.4%	増加
③⑥	「友人との付き合いを嫌がったり、禁止したりする」等のデートDV 行為になりうる7項目の問いで「暴力だと思わない」と回答した生徒の割合が減少した問いの数	7/7項目	7/7項目

【事業名・内容】

事業名	こども家庭センター事業	事業の対象
市報・ホームページに児童虐待防止や相談窓口に関する記事を掲載して周知するとともに、市内学校・保育所・公共機関等にポスター掲示やチラシの設置等により普及啓発に務めます。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標:	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向:	(1)	ドメスティック・バイオレンス(DV)の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策:	小・中学校において、生徒のデートDVに対する問題意識を高めるとともに防止に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
③⑤	DV防止法について内容まで知っていると回答した人の割合	38.4%	増加
③⑥	「友人との付き合いを嫌がったり、禁止したりする」等のデートDV行為になりうる7項目の問いで「暴力だと思わない」と回答した生徒の割合が減少した問いの数	7/7項目	7/7項目

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
小・中学校において、生徒のデートDVに対する問題意識を高め、防止に努める。		小・中学生

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	学校教育課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(1)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	小・中学校において、生徒のデートDVに対する問題意識を高めるとともに防止に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③⑤	DV 防止法について内容まで知っていると回答した人の割合	38.4%	増加
③⑥	「友人との付き合いを嫌がったり、禁止したりする」等のデートDV行為になりうる7項目の問いで「暴力だと思わない」と回答した生徒の割合が減少した問いの数	7/7項目	7/7項目

【事業名・内容】

事業名	小・中学校におけるデートDV防止教育の推進	事業の対象
発達段階に応じてデートDVやDV防止法の内容を理解するとともに、友人関係や交際場面など身近な事例を通して暴力に対する認識を高め、デートDVの防止を図る教育を、保健体育や道徳、学級活動等を中心に教育課程に位置付けて実施する。		児童・生徒

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(2)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	市民や事業所等に対して、職場におけるハラスメントや私生活におけるあらゆる分野のハラスメント防止のために啓発を行います。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③7	ハラスメント被害を受けた時に「誰かに相談した」と回答した人の割合	33.9%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
職場や私生活におけるあらゆる分野のハラスメント防止に向けた啓発を行う。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(2)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	市民や事業所等に対して、職場におけるハラスメントや私生活におけるあらゆる分野のハラスメント防止のために啓発を行います。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③7	ハラスメント被害を受けた時に「誰かに相談した」と回答した人の割合	33.9%	増加

【事業名・内容】

事業名	ハラスメント防止のための普及活動	事業の対象
	職場をはじめとしたハラスメントに対してのセミナー等の情報を周知する。	企業及び事業主

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(2)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	市民や事業所等に対して、職場におけるハラスメントや私生活におけるあらゆる分野のハラスメントの相談機関周知に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③7	ハラスメント被害を受けた時に「誰かに相談した」と回答した人の割合	33.9%	増加

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
職場や私生活におけるあらゆる分野のハラスメントに関する相談機関の周知に努める。		市民・事業所

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	商工観光課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(2)	ドメスティック・バイオレンス（DV）の根絶と防止に向けた啓発活動の推進	
具体的施策：	市民や事業所等に対して、職場におけるハラスメントや私生活におけるあらゆる分野のハラスメントの相談機関周知に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
③7	ハラスメント被害を受けた時に「誰かに相談した」と回答した人の割合	33.9%	増加

【事業名・内容】

事業名	ハラスメントに関する相談機関の周知	事業の対象
職場をはじめとしたハラスメントに対して相談できる窓口の周知等を行う。		市民及び事業主

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標:	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向:	(3)	相談窓口の充実及び他の機関との連携強化	
具体的施策:	DV防止法について、市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー等において啓発活動に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑳	「DV(ドメスティック・バイオレンス)について無料で相談できる窓口があることを「知らない」と回答した人の割合	26.2%	減少

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー等を通して、DV防止法に関する啓発活動に努める。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(3)	相談窓口の充実及び他の機関との連携強化	
具体的施策：	児童虐待防止法について、市報・ホームページ・パネル展・講演会・セミナー等において啓発活動に努めます。		

番号	指標	R5年度(基準)	R11年度(目標)
⑳	「DV(ドメスティック・バイオレンス)について無料で相談できる窓口があることを「知らない」と回答した人の割合	26.2%	減少

【事業名・内容】

事業名	こども家庭センター事業	事業の対象
市報・ホームページに児童虐待防止や相談窓口に関する記事を掲載して周知するとともに、市内学校・保育所・公共機関等にポスター掲示やチラシの設置等により普及啓発に努めます。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(3)	相談窓口の充実及び他の機関との連携強化	
具体的施策：	市報・ホームページ・リーフレット配布などを通じてDV（ドメスティック・バイオレンス）や児童虐待防止法についての相談窓口の周知を努めるとともに、対応職員の資質向上に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
⑳	「DV（ドメスティック・バイオレンス）について無料で相談できる窓口があることを「知らない」と回答した人の割合	26.2%	減少

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
市報・ホームページ・リーフレット配布等を通して、DV（ドメスティック・バイオレンス）や児童虐待防止法に関する相談窓口の周知に努めるとともに、対応職員の資質向上に努める。		市民・職員

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	2	あらゆる暴力の根絶	
施策の方向：	(3)	相談窓口の充実及び他の機関との連携強化	
具体的施策：	市報・ホームページ・リーフレット配布などを通じてDV（ドメスティック・バイオレンス）や児童虐待防止法についての相談窓口の周知を努めるとともに、対応職員の資質向上に努めます。		

番号	指標	R5年度（基準）	R11年度（目標）
⑳	「DV（ドメスティック・バイオレンス）について無料で相談できる窓口があることを「知らない」と回答した人の割合	26.2%	減少

【事業名・内容】

事業名	こども家庭センター事業	事業の対象
市報・ホームページに児童虐待防止や相談窓口に関する記事を掲載して周知するとともに、市内学校・保育所・公共機関等にポスター掲示やチラシの設置等により普及啓発に努めます。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標：	3	貧困等により困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向：	(1)	複合的な課題を抱える生活困窮者の自立支援	
具体的施策：	複合的な課題を抱える生活困窮者の自立を促進するため、各人の状況に応じた包括的な相談や就労支援等を行います。		

番号	指標	R6年度(基準)	R11年度(目標)
③9	生活困窮者に対する自立相談支援の延べ相談件数	2,734件	2,750件

【事業名・内容】

事業名	生活困窮者自立支援事業	事業の対象
胎内市社会福祉協議会内に「せいかつ応援センター胎内市社協」の窓口を開設し、窓口に来れない方にはメール等でのやり取りや自宅訪問による生活困窮者の相談に応じ、アセスメントを実施。個々人に合った支援委計画を作成し、必要なサービスの提供に繋げている。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち		
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり	
重点目標:	3	貧困等により困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向:	(1)	複合的な課題を抱える生活困窮者の自立支援	
具体的施策:	介護保険制度や障害者総合支援制度の活用方法、高齢者虐待防止法、障害者虐待防止法の啓発を行います。		

番号	指標	R6年度(基準)	R11年度(目標)
⑳	生活困窮者に対する自立相談支援の延べ相談件数	2,734件	2,750件

【事業名・内容】

事業名	高齢者・障害者虐待防止及び制度周知	事業の対象
介護保険制度および障害者総合支援制度の活用方法や、高齢者虐待防止法・障害者虐待防止法に関する理解を深めるため、市報やホームページ、各種冊子等を活用した情報提供や啓発を行う。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標:	3	貧困等により困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備
施策の方向:	(2)	ひとり親家庭への支援
具体的施策:	生活上の不安を解消するため、制度や子育てなどの家庭生活への支援サービスの情報提供を行います。	

番号	胎内市の児童扶養手当に関する数値	数値
参考	ひとり親世帯	235世帯 ※令和6年3月末時点
参考	ひとり親世帯のうち児童扶養手当の支給対象世帯	195世帯 ※令和6年3月末時点

【事業名・内容】

事業名	ひとり親家庭等支援	事業の対象
生活上の不安を解消するため、制度や子育てなどの家庭生活への支援サービスにおける情報提供		ひとり親家庭等

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標:	3	貧困等により困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備
施策の方向:	(2)	ひとり親家庭への支援
具体的施策:	生活安定を図るため、児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成などの助成に関する情報提供を行います。	

番号	胎内市の児童扶養手当に関する数値	数値
参考	ひとり親世帯	235世帯 ※令和6年3月末時点
参考	ひとり親世帯のうち児童扶養手当の支給対象世帯	195世帯 ※令和6年3月末時点

【事業名・内容】

事業名	ひとり親家庭等支援	事業の対象
生活安定を図るため助成に関する制度等の情報提供		ひとり親家庭等

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果の データ ※事業担当課が 事後記入	
検証 ※事業担当課が 事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標:	3	貧困等により困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備
施策の方向:	(2)	ひとり親家庭への支援
具体的施策:	経済的・社会的自立を促進するため、職業能力開発・技能習得に関して情報提供し、就業促進を図ります	

番号	胎内市の児童扶養手当に関する数値	数値
参考	ひとり親世帯	235世帯 ※令和6年3月末時点
参考	ひとり親世帯のうち児童扶養手当の支給対象世帯	195世帯 ※令和6年3月末時点

【事業名・内容】

事業名	高等職業訓練促進給付金等支給事業	事業の対象
ひとり親家庭が、養成機関で看護師等の資格取得に向けた1年以上のカリキュラムを受講する場合、48か月を上限に給付金の支給を行う。		ひとり親家庭

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	こども支援課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標：	3	貧困等により困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備
施策の方向：	(2)	ひとり親家庭への支援
具体的施策：	支援を必要とするひとり親家庭が相談窓口につながるように情報提供を行います。	

番号	胎内市の児童扶養手当に関する数値	数値
参考	ひとり親世帯	235世帯 ※令和6年3月末時点
参考	ひとり親世帯のうち児童扶養手当の支給対象世帯	195世帯 ※令和6年3月末時点

【事業名・内容】

事業名	児童扶養手当	事業の対象
離婚などにより、ひとり親となった方や、親に代わってその児童を養育している方への支給を行う。 ※支給の対象者は、児童を監護しているひとり親家庭の親。または、父母のいない児童を養育している養育者。		ひとり親家庭等

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課 健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標:	4	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援
施策の方向:	(1)	困難を抱える若者・女性への支援の充実
具体的施策:	ニートなどの若者の就労支援活動を促進するため、日常生活の不安や悩みなど相談窓口の充実を図ります。	

番号	胎内市の困難を抱える若者・女性に関する数値	数値
参考	ひきこもり状態にある人数	271人 ※令和7年1月速報値
参考	小中学生ヤングケアラー数	3人 ※令和6年8月調査時点

【事業名・内容】

事業名	被保護者就労支援事業	事業の対象
就労支援の相談に応じ、必要に応じて利益所の添削やハローワークへの同行、就労準備支援事業を委託している胎内市社会福祉協議会へ情報提供を行い、協働し支援を行う。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	福祉介護課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標：	4	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援
施策の方向：	(1)	困難を抱える若者・女性への支援の充実
具体的施策：	ニートなどの若者の就労支援活動を促進するため、日常生活の不安や悩みなど相談窓口の充実を図ります。	

番号	胎内市の困難を抱える若者・女性に関する数値	数値
参考	ひきこもり状態にある人数	271人 ※令和7年1月速報値
参考	小中学生ヤングケアラー数	3人 ※令和6年8月調査時点

【事業名・内容】

事業名	健康教育・健康相談事業、訪問支援事業、健康づくり推進事業	事業の対象
電話、来所、訪問等で相談対応をしていきます。 こころの健康相談会等を実施し、相談者が悩みを話せたり、必要な支援等につなぐことができるような機会を提供します。		市民 こころの相談会は市内勤務者も含む

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標:	4	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援
施策の方向:	(1)	困難を抱える若者・女性への支援の充実
具体的施策:	本来大人が担うと想定されている家事や家族の介護などを日常的に行っているヤングケアラーに対する支援や相談窓口の充実を図ります。	

番号	胎内市の困難を抱える若者・女性に関する数値	数値
参考	ひきこもり状態にある人数	271人 ※令和7年1月速報値
参考	小中学生ヤングケアラー数	3人 ※令和6年8月調査時点

【事業名・内容】

事業名	こども家庭センター事業	事業の対象
こども家庭センターにおいて、ヤングケアラーに対する相談支援を行うとともに、学校や関係機関と連携をはかりながら、専門の相談支援窓口の周知に努めます。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	福祉介護課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ:	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標:	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標:	4	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援
施策の方向:	(1)	困難を抱える若者・女性への支援の充実
具体的施策:	コロナ禍によって表面化した家庭での精神的・経済的負担増などの女性が抱える様々な困難の解決や解消に向けた支援や相談窓口の充実を図ります。	

番号	胎内市の困難を抱える若者・女性に関する数値	数値
参考	ひきこもり状態にある人数	271人 ※令和7年1月速報値
参考	小中学生ヤングケアラー数	3人 ※令和6年8月調査時点

【事業名・内容】

事業名	男女平等社会推進事業	事業の対象
コロナ禍により表面化した家庭での精神的・経済的負担増など、女性が抱える様々な困難の解決や解消に向け、支援や相談窓口の充実を図る。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 <input type="text"/>

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	福祉介護課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標：	4	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援
施策の方向：	(1)	困難を抱える若者・女性への支援の充実
具体的施策：	コロナ渦によって表面化した家庭での精神的・経済的負担増などの女性が抱える様々な困難の解決や解消に向けた支援や相談窓口の充実を図ります。	

番号	胎内市の困難を抱える若者・女性に関する数値	数値
参考	ひきこもり状態にある人数	271人 ※令和7年1月速報値
参考	小中学生ヤングケアラー数	3人 ※令和6年8月調査時点

【事業名・内容】

事業名	生活困窮者自立支援事業	事業の対象
胎内市社会福祉協議会内に「せいかつ応援センター胎内市社協」の窓口を設置し、社会福祉士等の専門職が自宅訪問や電話相談等を通じ、アセスメントを実施。その上で生活困窮や就労、病気等の状態を把握し、支援計画を作成し関係機関と連携しながら支援を行っている。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入		
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度	

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄

(第4次) 男女共同参画プランにおける実施計画の事業進行管理シート

年度	R7
事業担当課	総務課
	福祉介護課
	健康づくり課

【プランにおける位置づけ】

計画のテーマ：	男女がいいきと活躍できるまち	
基本目標：	IV	元気に安心して暮らせるまちづくり
重点目標：	4	「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援
施策の方向：	(1)	困難を抱える若者・女性への支援の充実
具体的施策：	コロナ渦によって表面化した家庭での精神的・経済的負担増などの女性が抱える様々な困難の解決や解消に向けた支援や相談窓口の充実を図ります。	

番号	胎内市の困難を抱える若者・女性に関する数値	数値
参考	ひきこもり状態にある人数	271人 ※令和7年1月速報値
参考	小中学生ヤングケアラー数	3人 ※令和6年8月調査時点

【事業名・内容】

事業名	こども家庭センター事業	事業の対象
こども家庭センターにおいて、ヤングケアラーに対する相談支援を行うとともに、学校や関係機関と連携をはかりながら、専門の相談支援窓口の周知に努めます。		市民

【男女共同参画推進におけるデータ】

実施・成果のデータ ※事業担当課が事後記入	
検証 ※事業担当課が事後記入	推進事業の達成度 おおむねできた(6~7割程)

【委員会の評価】

--

●文字の色について

青字：事業担当課が事業実施（前）に記入する欄

赤字：事業担当課が事業実施（後）に記入する欄